



JAふらの

# ふらのの大地

# 5

2024 (令和6) 年  
No. 279

-農協からの手紙-



石田尚也さん 亜佑美さんご夫婦 (富良野市麓郷地区)

## 総代会を終えて

代表理事専務 加茂博昭

本年は雪解けが進まない天候が続いておりましたが、無事農作業事故などが無く春耕作業が進む事を願う次第であります。

本年の総代会については、昨年の経過報告と共に本年の事業計画を提案し、ご承認をいただきました。東部資材店舗の今年度での営業終了、青果受け入れ施設の再編により、影響を受ける地域の組合員にはご不便をかける事になりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

どこの業界も人手不足は深刻です。道内のバス会社が運転手不足によりバスを減便せざるを得ない事が報道されていきました。農協も組合員の皆さんはもちろん大事ですが、働く職員がいなければ業務を行えません。今後は、人員がある程度確保できなければ、現在のすべての業務を行えない可能性があります。人手不足は今後も続くと言われており、これはどの事業者でも同じであり、逆に克服できれば生き残れるという事です。

本年は第8次中期計画の策定年となります。現行の第7次計画の検証と共に、現場の声に耳を傾けるボトムアップで策定していく予定です。

農業振興計画においては、青果物は販売が好調ですが、一定程度の品目集約はやらざるを得ません。面積の多い小麦については反収が目標に届いておらず、引き続き反収向上に努めなければならないと考えております。

米についても、毎年消費量は減っておりますが、全国的に米農家の9割が60歳以上であり、うち後継者がいる経営は3割程度です。

管内の農業生産は、地域間で生産格差が進む傾向があり、解消しなければなりません。課題はたくさんありますが、役員一同、組合員の皆さんと共に解決すべく努力をしていく所存ですので、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

## ふらのの大地 5 目次

- 表紙のことば ..... 2
- 百姓竿頭  
鈴木 貴大さん（占冠地区） ..... 3
- 特集 ..... 4  
第23回 ふらの農協通常総代会開催
- トピックス ..... 8
- おしらせ ..... 14
- 緑峰高校より教育活動紹介 ..... 16
- 理事会報告 ..... 17
- 健康メモ ..... 18
- 農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介 .. 20



## 表紙のことば



令和4年のアグリパートナー交流会で知り合いお付き合いが始まりました。

亜佑美さんは、神奈川県出身で元農作業ヘルパーとして勤務されており、地域農業の振興に貢献し、令和5年12月に入籍されました。

第1印象は？

- 尚也さん～大人しそう
- 亜佑美さん～明るいひとだな

直して欲しいところは？

- 尚也さん～すぐ寝てしまうところ（笑）
- 亜佑美さん～片付けが苦手なところ、  
大事な事を言わず端折ってさら～つと話すところ

将来の夢は？

- 尚也さん～安定した収入を得て農家経営をしっかりと行いたい。  
自分も、これから生まれる子供も怪我や病気など無く  
楽しく生活して行きたい。
- 亜佑美さん～農業は危険な作業も多いので怪我なく行って行きたい。  
※夫婦同じ夢 としては「マイホームを建てたい。」



# 百姓竿頭

南エリア（占冠地区）  
 すずき たかひろ  
**鈴木 貴大**さん(33歳)

## 更なる高みを目指して～百姓竿頭（ひゃくしょうかんとう）～

努力を積み重ねてなお、更にその先を目指す百尺竿頭になぞらえて、JAが激励した方をご紹介しますこの『百姓竿頭』も48回目となりました。  
 就農から現在まで、日夜研鑽を重ねられてきたその努力の足跡と、更なる将来への展望をうかがいます。

**A**

自分のできる事がこれしかなかった。

**Q**

農業者となったきっかけは？

重視です。

**A**

機械化や規模拡大、根強くで  
 きる農業経営。コスパ、タイヤ

**Q**

今後への期待  
 将来への抱負

**A**

農業の保全、魅力の発信から  
 の人材確保、サポート等。

**Q**

JAに期待する事

苦労したこと…結果が出ない事。

**A**

よかったこと…自営業ならではの  
 のやりたいことが出来る事。

**Q**

よもやま話

### プロフィール



- 新規就農者 Uターン
- 就農年(年数) 平成13年
- 激励を受けた年 平成23年度
- 経営移譲 未
- 経営規模・作物  
 当時：採草地80ha、飼育頭数150頭  
 現在：採草地110ha、飼育頭数190頭
- 趣味  
 釣り・車
- 家族構成  
 父・母・妻・長女・長男・次女・次男



# 第23回 ふらの農協通常総代会開催



開会挨拶をする植崎組合長

令和6年4月12日、JAふらの本所大会議室において第23回通常総代会を開催しました。総代450名に対し本人出席117名、代理出席4名、書面出席201名の合計322名（出席率71・6%）が出席され、中富良野地区の岡本伸一総代が議長を務める中、特別議決である定款の一部変更を含む6議案（報告事項1件）についてお諮りし全て承認いただきました。

総代会の開会冒頭、植崎組合長より次の挨拶がありました。

おはようございます。早朝より 騰し農業経営に大きな影響を与您多用の中、第23回ふらの農協通常総代会に多くの総代の皆さまの出席を頂き御礼申し上げます。

また来賓として、水間道議、北富良野市長ならびに沿線の首長の皆様、各農業団体の皆さま、各連合会旭川支所の皆さまの出席を頂き御礼申し上げます。

昨年を振り返りますとロシアのウクライナ侵攻が2年目に入り、一方でパレスチナ、イスラエル紛争等世界を分断する事案が発生した年となりました。食糧の安全保障が見つめ直され、お金で食糧を買える時代ではなくなり、自国で消費する食糧は自国で作るいわゆる「国消国産」を唱え実践する時代になりました。燃油を始め肥料、農業資材も戦争、円安の影響で高騰し農業経営に大きな影響を与え、またアメリカの金利の上昇を受け国内金融相場にも影響を与えた年になりました。

昨年は5年に一度見直しがされる、食料・農業・農村基本法の見直し年に当たり協議を重ねてきました。今年国会承認を受ける運びになっており、この法案を受け来年の3月に基本計画を策定する運びになっております。我々農業者が安心して農業生産ができる農業政策であってほしいと願うところです。

今年は第7次中期計画実践最終年に当たります。コロナ禍の中での実践でしたが、組合員の所得の増大、エリア化の完遂を柱に事業展開を行い、所得目標については達成し、受け入れ施設の再編も今

年度をもって完遂予定であり、掲げた目標を達成します。

さて昨年の生産販売状況について報告をします。昨年は大きな自然災害もなく収穫を終えたと思っ  
ていましたが、結果的に猛暑、その後の長雨によって農作物の品質、収量が大きく低下した年となりました。生産量の落ち込みを青果物中心にした高単価に支えられた年となりました。コメは作況指数105、小麦の平均反収は計画した増収に向けた取り組みが実らず、今年に向けての課題となりました。主力の玉葱在庫基数は56、351基と計画に達しない結果になりました。

この様な状況の中、農畜産物で280億円、加工で49億円となっており総取扱高330億円となりました。これは、令和4年の過去最高の333億に次ぐ2番目の販売額になり、組合員の皆様への感謝と敬意を表します。この結果、組合員支払い額205億5千万円、共済支払金額2億3千万円となりました。これは、今までふらの農

協が推し進めてきた野菜共選場の整備、労働力確保によって高品質の農畜産物が安定的に出荷され、この様な販売額になったと確信しております。

また水田活用直接支払交付金の見直しに関わる「畑地化促進事業」交付金として当農協管内で概ね44億円の入金、昨年の暮れにありました。このようなことから、金融事業においては貯金残高1,073億円に達し上川管内JAトップの貯金量を確保するに至りました。また今年度加工の収支が大幅に改善し、今期は3億円の黒字になり事業収支に大きく貢献しました。

この様な事業結果を踏まえ事業総利益43億3千万円、税引き後利益5億6千2百万円、繰り越しを含めた未処分剰余金8億6千7百万円を計上することが出来ました。この結果を受け出資配当1%、事業分量配当は購買品供給高に1億円、青果物に5千万円、畜産受託品に5千万円、施設経営基盤強化積立金1億2千万円、次期繰越金として3億7千7百万円を処分

する事を上程しております。ご承認賜りますようお願いいたします。昨年は玉葱選果場の集約を行い新選果場が8月から本格稼働し全国初めてのA-I選別機にて腐敗球、外品を選別し、ハンガー方式により1個1個計量することで箱に玉数表示を行い市場評価も高まりました。

労働力の関係においても技能実習生から特定技能1号資格を取得している実習生に切り替え昨年は合計で54名のインドネシアの方に働いて頂き、農協事業に大きく貢献されました。一方、ヘルパー事業においても100名を超える男女が日本各地から働きに来て頂き平成8年から数えて28年目を迎え



議長を務められた岡本伸一総代



## 採決状況

富良野農業に欠かせない事業になっております。また昨年は職員の副業制度を設け、延べ62名に生産現場で働いて頂きました。

地区懇談会で説明をしてまいりましたが、エコープやまべ店は老朽化、アスベストを含む建物問題、人手不足によって3月21日で閉店をさせて頂きました。山部事務所の新事務所建設も6月早々から着手し、来年の春に完成をさせて頂いております。

また合併後のそれぞれの支所6か所体制で集荷場を運営してきましたが、近年の人員不足、組合員戸数の減少によるVC関連品目赤字拡大し、事業の一層の効率化を進め組合員負担の軽減を図るため

に来年から3か所に集約をさせて頂きたいと思っております。

労働力確保の関係では全国的に「売り手市場」になっており、当農協においても例外ではなく職員確保に苦勞をしております。今年度も20名の内定辞退者が発生しましたが、12名の方が試用職員として入組されました。この様な状況から待遇改善を図るべく昨年より職員の給与の底上げを実施し、全体で平均5・2%の昇給を行いました。また今年から定年の延長も実施し、人員不足の中、シニア層の活用を図ってまいります。少ない職員体制の中で事業推進を行わなければならず東部資材店舗の今年度をもつての閉鎖、集荷場の集約にご理解賜りたくお願い申し上げます。

今年度は第8次中期計画策定の年になります。向こう3か年の組合員の営農、生活、地域を守り持続可能な経営を続けて行くための計画を策定し、組合員の皆さんの期待に応える事業展開を計画してまいります。是非ともご理解ご協力

を頂きたいと思っております。本年が組合員にとって豊穡の出来秋を迎えることが出来ますよう祈念をいたします。

結びに当たり、今年の1月19日の北海道農政連役員会で来年の参議院選挙比例代表現職へ山田とお氏後継候補として、北海道から候補者を立てる事となりました。道北なよろ農協会長でホクレン代表監事の東野秀樹氏を推挙し、去る3月7日に予備選挙がおこなわれ、正式に系統組織の比例代表候補に決定しました。今後は地元上川の代表のみならず、北海道、更には日本の農業者代表として、国政の場で活躍していただけることを期待します。皆様の特段のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。総代会終了後の特別決議を行います。ご協力をお願いいたします。

本総代会議決事項6件、報告事項1件です。ご承認賜りますようお願い申し上げます。冒頭の挨拶とさせていただきます。本日は宜しくお願

左記第23回通常総代会議案についてお諮りし、全て承認いただきました。

議案第1号

定款の一部変更について  
総代会資料1～2頁。

議案第2号

定款附属書 総代選挙規程の一部変更について  
総代会資料2～3頁。

議案第3号

令和5年度事業報告、剰余金処分案の承認について  
総代会資料7～69頁。

議案第4号

令和6年度事業計画の設定について  
総代会資料75～110頁。

議案第5号

賦課金の賦課及び徴収方法について  
総代会資料4頁。

議案第6号

役員報酬の支給について  
総代会資料4頁。

報告事項1号

労働保険事務組合の令和5年度徴収・納付状況の報告について  
総代会資料70～71頁。

なお、総代さんから質問があり、その質疑応答がなされました。

◎職員の退職が多いと思う。風通しの良い職場となっているのか。一律のベースアップではなく住宅手当の負担など考えてみてはどうか。

↓職場の環境改善としてレクリエーションやオフサイトミーティング等行っています。住宅手当も今年から一部増額し、平均5・2%の昇給も行い、決算手当についても可能な限り支給しています。ですが家庭の事情や別の道を目指して辞める方がいます。今後も改善に努め継続し

て実施してまいります。

◎農協内部から役員として上がるのではなく、役員を増やしても良いので外部の役員もいた方が良いのではないか。

↓過去に登用した経過があります。

◎役員報酬がありながら役員退職慰労金もあり、これは定款に載っているのですか。退職慰労金は個人で積み立てしているのか。

↓全道の農協や連合会・組織で取り組んでいる事で、支給規程は全道レベルに合わせています。退職慰労金の個人積み立てはありません。

全議案承認後、東野秀樹氏の次期参議院選挙に向けた取組みについて、佐藤裕二青年部長が決議文を読み上げ、満場の拍手をもって承認されました。



決議文を読み上げる佐藤裕二青年部長

# 青年部から



## 青年部富良野支部 冬期部員交流会 開催!!

3月29日、遊ランド富良野店にて、青年部富良野支部冬期部員交流会が開催されました。青年部員20名が参加しました。高橋副支部長の始球式から始まったボウリング大会ですが、部員の皆さんすばらしい投球で、ストライク賞として用意してあったジュース・ビールは瞬く間になくなりました。場所を移して表彰式が行われ、団体1位は東部地区、個人1位は西部地区の川原大和さんでした。まだまだ今年度の青年部事業は始まったばかりです。これからも大勢の方に参加していただけるような事業を行っていきます。



## 青年部上富良野支部 部員交流会&新入部員歓迎会

4月5日、本年度の新入部員5名を迎え、歓迎会を兼ねて青年部上富良野支部部員交流会を開催しました。本年度は例年になく多くの新規加入者を勧誘する事が出来、上富良野支部総勢39名となり非常に楽しみな年となりそうです。

新入部員の中には新規就農者もおり、部員同士の情報交換の中から農業技術の習得に努めてもらい、一人前の農業者を目指してもらえれば幸いです。また新入部員本人も自己紹介の中で先輩達の指導を願っていると農業者としての前向きな挨拶をしていました。

これから春作業が忙しくなる前のひと時、新入部員を囲みながら会話も弾み親睦を深めていきました。そして新たな営農年度に向けた志を強くした交流会となりました。





## 青年部中富良野支部 令和6年度スローガン決まる

第75回定期総会に於いて推薦議決されました新常任役員及び理事・監事により第1回理事会が開催されました。新支部長の挨拶から始まり、各理事・監事の自己紹介を行った後、今年度のスローガン「Rippen（ライペン）〜無限の可能性〜」が決まりました。これは以前からのつながりで、種をまいて育った作物が実をつけ、安心安全な作物に稔ることをイメージして考えられたものです。その後「軽トラ市」や「勉強会」など今年度事業の概要を決めました。



新常任役員は次の通り、前列左より久保祐太事業委員長、工藤和也副支部長、小林拓矢支部長、佐々木拓也書記長、後列左より幸田瑶平監事、福岡元春代表監事



## 青年部南支部 研修会開催

3月25日、山部事務所会議室で青年部南支部の研修会が行われました。講師に三菱農機マヒンドラ（株）の前田篤志様が、部員の幕田さんのご友人ということで講演の機会が得られ、来ていただきました。前田様は三菱農機の商品企画部の土づくりアドバイザーとして勤務する傍らユーチューブで「スーツ姿で畑に立つ」で全国の農家・圃場に出向き生産者に土づくり、作業機の課題・問題点などの意見をまとめ改良し効果など分かりやすく話しています。



三菱農機マヒンドラ（株） 前田 篤志様



杉村支部長挨拶



講演風景

杉村支部長はじめ、それぞれ部員が声掛けし25名と多くの参加者のもと、清水副支部長が進行し支部長の挨拶のあと、「新しい農業スタイル」と題して講演が始まりました。GNS、RTKの話から具体的に作業機の動画を交えながら、ヒサラー社のディーブチゼルの効果など詳しく話して頂き予定の90分間があつという間に過ぎました。その後、多くの質問もあり価値ある研修会となりました。

JAふらの新規就農者激励会の開催



令和6年度 新規就農者及びJAふらの役員

3月25日、JAふらの本所3階大会議室にてJAふらの新規就農者激励会が開催され、本年度の激励対象者である13名中9名が参加されました。

開会にあたり植崎組合長より激励のお言葉を頂くと共に、来賓としてお越し頂きました上川農業改良普及センター富良野支所支所長狩野康弘様よりご祝辞を頂戴しました。

その後、JAふらの及び系統連合会からの激励状が新規就農者へ授与されました。

新規就農者代表挨拶では南エリア山部地区の栗栖剛さんより、本会開催にあたる感謝のお言葉を頂くとともに「研修や前職で得た経験を活かし、更に諸先輩方にご教示いただきながら、力強い農業を目指し、切磋琢磨し、邁進して参りたい」と決意が表明されました。激励会終了後には、JAふらの営農副部長佐藤孝博より、JAの仕組みについて記念講演が行われました。

新規就農者の皆様に於かれましては、今後の地域農業の担い手として、更なるご活躍を期待いたします。



南エリア 山部地区 栗栖剛さんによる決意表明



講師：JAふらの佐藤営農副部長



記念講演の様子

令和6年度 新規就農者 激励状授与対象者一覧

地区	氏名	フリガナ
上富良野	池澤高志	イケザワ タカシ
上富良野	小田峻椰	オダ シュンヤ
上富良野	春名翔太	ハルナ ショウタ
中富良野	原田知典	ハラダ トモノリ
中富良野	岡本一希	オカモト カズキ
富良野	小寺諒	コデラ リョウ
富良野	関澤悠平	セキザワ ユウヘイ
富良野	青江貴之	アオエ タカユキ
山部	濱口大喜	ハマグチ タイキ
山部	栗栖剛	クリス ゴウ
山部	木村雅樹	キムラ マサキ
東山	松本蒼志	マツモト アオシ
南富良野	鈴木僚	スズキ リョウ

総務部

## 令和6年度 ふらの農業協同組合 入組式



新採用職員とJAふらの役職員一同

3月25日、JAふらのの本所事務所にて「令和6年度ふらの農業協同組合入組式」が執り行われました。

今年度は、新卒・中途採用・正職員登用者の計13名の新入職員が当組合に入組となりました。入組式では植崎組合長から、新採用職員へ激励と期待のお言葉が述べられました。新採用職員は緊張しながらも植崎組合長から辞令を受取り、今後の抱負を述べておりました。新採用職員はこれから様々な場面で組合員の皆様と顔を合わせる機会があるかと存じますが、その際にご指導のほどよろしくお願いたします。お顔と個人の紹介については4月号広報誌をご参照ください。



融  
共  
済  
部

## 令和5年度 北海道信用事業優績JA表彰

4月9日、JA北海道信連様より当JA信用事業の積極的な金融推進が認められ、優績JAとして表彰を受けました。

「北海道信用事業優績JA表彰」は、JAバンクローン実行額や年金口座の獲得等、選定基準における重点推進項目において、総合的に優秀な結果を収めたJAに贈られるものです。

当JAは令和5年度全道JA総合順位15位で昨年より順位は落としましたが、平成24年から数えて11度目の受賞となりました。

JA北海道信連・北村常務理事からは、「貴JAは過去から長期的に優秀な結果を収められており、役職員皆様方のご努力に心より敬意を表したい」とお褒めの言葉をいただきました。

今回、表彰状を受け取りました植崎組合長は、「積極的な推進を行っている職員、また、ご利用いただいている組合員皆様方のおかげで今回の受賞に至りました」と語られました。

金融共済部では今回の受賞を糧に、より一層お客様への親切な接客を心掛けて参ります。



JA北海道信連・北村常務理事、姉崎旭川支所長との記念撮影

## JAふらの女性大学入学式及び始業式を開催



記念講演



植崎学長挨拶



ミニマルシェ



4月9日、本所3階大会議室にて、第14期JAふらの女性大学入学式及び第13期生JAふらの女性大学始業式をおこなひ、26名の新入生と8名の在校生が式典に出席しました。

はじめに、植崎学長より開式の挨拶があり、その後おこなわれた新入生による自己紹介では、「講座をとっても楽しみにしています」、「農業についてたくさん学びたい」などの女性大学への期待の声がかれました。

記念講演では、JAふらの営農副部長佐藤孝博より「JAふらの女性大学今昔物語」と題し、JAふらの女性大学の開校の経緯や、女性大学の事業目的などについての講演がおこなわれました。学生はメモを取ったり、積極的に質問したり、女性大学についての理解を深めていました。

最後に、桑折副学長の挨拶で、閉式となりました。

今後の講座予定として、1年生は「農業・施設視察」「芸術鑑賞」等が予定され、2年生は「地元農産物を使った料理教室」等が予定されています。ふらの地域のサポーターとなる女性大学に、今年度も引き続きご指導・ご理解をいただきますようよろしくお願い致します。



JAふらの女性大学 第14期生

販売部

グリーンアスパラガス共撰スタート!!



3月16日から「ハウス栽培グリーンアスパラガス」の共撰がスタートし、4月中盤に入ってからピークを迎えております。

今年は2月の天気恵まれ初出荷は早かったのですが、3月の天候不順の影響により例年に比べ3月下旬～4月上旬の出荷量が少ない年となりました。全道的に出荷量が少ないため、今年は特に希少価値が高い作物となっております。

選果スタッフの手によって丁寧に選別されたアスパラは、各取引先・お客様から高い評価をいただいております。

5月に入るとハウス栽培の出荷量が少なくなり、露地栽培のアスパラに切り替わり、6月いっぱいまで出荷が続く予定です。

新鮮なふらのグリーンアスパラをお求めの際は、マルシェオガール店で販売・ギフト発送を承っておりますので、お問い合わせください。よろしくお願いいたします。



購買部

アルーダふらのオープンフェア開催



オープンフェアの様子

農業機械課では、4月4日、中富良野町の中古農機常設展示場でアルーダふらのオープンフェアを開催しました。

出品農機具は組合員の皆様から3月中に申込・搬入いただき、490台をご用意することができました。盛大に開催することが出来ましたことに感謝申し上げます。

当日はホクレン旭川支所およびホクレン油機サービス担当者の協力も頂き、開催中に、JAふらの管内はもとより道内各地から183名のお客様にご来場いただきました。ご来場・ご利用いただいた組合員の皆様ありがとうございます。

アルーダふらのでは今年も10月末日まで中古農機常設展示場での運営となりますので、出品農機具の申込とあわせて、アルーダホームページで気になる農機具をチェックいただき、ご来場をお待ちしています。



# 農産物直売所オガール店 商品のご案内

ご好評いただいております富良野産酒造好適米「彗星」を100%使った日本酒「一盞」、今年度仕込まれたお酒の販売が始まりました。昨年までの「純米大吟醸」に加え、今年は「特別純米」も販売。2種類の日本酒をお楽しみいただけます。

「純米大吟醸」ふくらみのある豊かな味わいで、やや甘口のお酒です。研ぎすまされた吟醸香のハーモニーをお楽しみいただけます。

「特別純米」米の旨味を生かしたふくらみのある味わい。豊かな香りの辛口のお酒です。



300ml入りのサイズもございますので、ぜひ飲み比べてください。



純米大吟醸	1800ml	7,000円、720ml	3,850円
	300ml	1,430円	
特別純米	720ml	2,090円、300ml	935円



純米大吟醸の酒粕も販売しております。  
こちらは大吟醸ならではのふくらみのあるお米の旨味と甘みをお楽しみいただける酒粕です。  
(1kg入り1袋1,100円)

**20歳未満の飲酒は法律で禁止されています。**

### 営農技術情報

## 去年の6月はこんな 発信していました

今年度も天候や現状に合わせて必要な技術情報を随時発信してまいります。事前に昨年発信した営農技術情報を振り返っていただき、今年度の営農をおこなっていく上でご参考にしてみてください。

#### 秋まき小麦

●令和5年6月1日  
営農普及情報 畑作 No.06  
『秋まき小麦の赤かび病  
防除は開花始から!』

#### アスパラガス

●令和5年6月13日  
営農普及情報 園芸 No.04  
『アスパラガスの防除を  
開始しましょう!』  
(斑点病・茎枯病)

#### 玉ねぎ

●令和5年6月5日  
玉ねぎ技術情報 No.05  
『害虫防除について ~(ネギハモグリバエとスリップス)』  
●令和5年6月8日  
営農普及情報 園芸 No.03  
『ネギアザミウマ(スリップス)の発生に注意!』  
●令和5年6月19日  
玉ねぎ技術情報 No.06  
『生育促進の必要なほ場では葉面散布/灌水管理に  
ついて/病虫害防除について』  
(ネギハモグリバエ・ネギアザミウマ・べと病・  
小菌核病・軟腐病・りん片腐敗病)

#### ミニトマト

●令和5年6月20日  
営農普及情報園芸 No.06  
『葉かび病の発生を確  
認しました』

#### 馬鈴薯

●令和5年6月20日  
営農普及情報畑作 No.07  
『疫病発生危険期に到達  
するほ場が出てしまし  
た』

#### 西瓜

●令和5年6月20日  
営農普及情報園芸 No.05  
『ハダニ類、アブラムシ類の防  
除を検討しましょう』  
●令和5年6月22日  
すいか技術情報  
『炭そ病・ハダニ・アブラムシ  
の防除について』

#### 水稻

●令和5年6月23日  
営農普及情報 水稻 No.04  
『幼穂形成期に入ってきて  
います!各自の水田で確認  
を!』

～発信文書内容の詳細は昨年の JA コネクトを各自ご確認ください～  
お問い合わせ先：生産振興室 TEL：22-0874

教育活動紹介

# AGRI

育て農の担い手!

富良野緑峰高等学校  
農業特別専攻科

第24回 入学式挙行

4月9日に入学式が挙行されました。今年度は5名が専攻科の新たな仲間になりました。新入生を代表して川田さんから「地域農業を支える担い手として、研鑽に励むとともに学生として有意義な生活を送ります」と力強い決意が述べられました。



宣誓をする川田さん

今年の入学式には植崎組合長をはじめ、6名のご来賓の方々にご臨席をたまり、北市長からは祝辞の中で「地域農業を支える担い手として、大きく成長してください。」と激励の言葉をいただきました。



北市長から祝辞



担任の先生、先輩と集合写真

入学生紹介

- ①住所 ②おもな作物

奥村 耀



び新規就農に向けて取り組んでいきます。

- ①上富良野町
- ②アスパラガス

農業を基本から学

川田 智也



からないことだからなので緊張しますが、ゼロから学んでいきたいと思いま

- ①上富良野町
- ②タマネギ

社会人1年目でわ

黒木 由布里



生産の現場に訪れたくなる農業」を

- ①上富良野町
- ②有機野菜

「消費者の方が、

目指します。農業の基礎をしっかり学び、一次産業の付加価値づくりに取り組みたいです。

齋藤 和輝



山の事を吸収していきたいと思えます。

- ①上富良野町
- ②ホップ

新規就農に向け

高橋 篤志



地域の将来を担う農業経営者になるため、農業の基礎的事項をしっかりと学び資質を高めていきたいです。農業研修など楽しみなことも多く、充実した二年間にしたいです。

- ①上富良野町
- ②カボチャ、アスパラガス



## 第2回

# 理事会報告

### ■ 報告事項 ■

1. 事業及び一般概況
2. 令和5年度 第4四半期（決算）監事監査報告について
3. 組合員加入状況報告について
4. 「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」の変更について
5. 融資報告について
6. 理事の利益相反取引に対する事後報告
7. 青果物販売状況報告について
8. 畜産取扱状況報告について
9. 令和5年産てん菜追加概算について

### □ 協議事項 □

1. 令和5年度決算 剰余金処分（案）について  
→事業分量配当2億円を含む剰余金処分（案）を総代会に提案することが承認されました。

令和6年3月25日、本所役員会議室で第2回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認されました。

2. 事業計画の変更について
3. 第23回通常総代会開始日時と提出議案について
4. 総代会議決権行使書面について
5. 不祥事再発防止策について  
→アグリプラン及びJAふらのの不祥事再発防止策が協議され承認されました。
6. マネー・ロンダリング等への対応に関する規程の一部改正について
7. マネー・ロンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針の一部改正について
8. 令和6年度 要対策組合員選定基準及び経営改善対策計画表について
9. 令和6年度 要対策組合員名簿及び運転資金に対する借入予定について
10. 融資案件について
11. 融資条件変更案件について
12. 令和6年度 販売・畜産各生産部会助成について

## 第3回

# 理事会報告

### ■ 報告事項 ■

1. 令和6年度 監事の報酬の配分額並びに支払い方法について

### □ 協議事項 □

1. 令和6年度 理事の報酬の配分額並びに支払い方法について
2. 行政庁業務報告について  
→北海道に提出する令和5年度の業務報告書が承認されました。
3. 不祥事再発防止策について

令和6年4月12日、本所役員会議室で第3回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認されました。





# 脂質異常症について

JA北海道厚生連 旭川厚生病院

健康推進課 酒井 知廣

先月号にて人間ドックでよく発見されるのが、生活習慣病であり、高血圧や糖尿病、脂質異常症といったものが挙げられるとお伝えしました。今回はその中でも脂質異常症と中性脂肪に関するお話をさせて頂きます。

## 脂質異常症とは

脂質には、中性脂肪（トリグリセライド）やコレステロール等があり、血液に溶け込んで身体中に運ばれ利用されます。中性脂肪は分解される事で身体を動かすエネルギー源となり、コレステロールは細胞膜やホルモンを作る等、身体に必要なものをつくるための原



料として利用されます。

脂質異常症とは血液中の脂質の値が基準値から外れた状態であり、脂質の異常には、LDLコレステロール（いわゆる悪玉コレステロール）や中性脂肪（トリグリセライド）が増えすぎている状態か、HDLコレステロール（いわゆる善玉コレステロール）が少なくなっている状態です。

## 脂質異常症によって引き起こされる動脈硬化

血液中のLDLコレステロールが増えすぎると、コレステロールは動脈の壁の内部に入り込んで蓄積していきます。過剰となった脂質がたまっていくと、血管の弾

力が失われていき、動脈硬化を引き起こします。また、HDLコレステロールが少ないと、余分なコレステロールが十分に回収され



ず血液内貯まっています。中性脂肪が増えすぎると、LDLコレステロールが増え、HDLコレステロールが減りやすくなることとがわかってきます。動脈硬化に直接悪影響を及ぼすのはLDLコレステロールですが、HDLコレステロールと中性脂肪の異常も間接的に動脈硬化を促進します。

脂質異常症はそれ自体に自覚症状がなく、放置されがちですが確実に動脈硬化を進行させ、狭心症や心筋梗塞などの心疾患、脳出血や脳梗塞などの脳血管疾患のリスクを高めます。

### 中性脂肪と生活習慣

中性脂肪は体を動かす重要なエネルギー源ですが、血中に増えすぎた中性脂肪はエネルギーとして使われず、皮下や内臓周辺に貯蔵されます。そのため必要以上に中性脂肪が増えると、肥満や内臓脂肪型肥満を引き起こします。中性脂肪は、アルコールや甘いもの(糖分)によって増えやすい傾向があ



ります。そのためお酒をよく飲む人や、間食で甘いものをよく食べる人は、中性脂肪が増えやすいので注意が必要です。

農家の方でよくある例としては、農作業の休憩中に缶コーヒーと菓子パンを食べているという事が結構あります。肉体的労働でカロリー消費が大きくなつたときに、手軽なカロリー補給として糖質を摂取する事で、肉体的、精神的にも疲労回復がはかれますが、習慣化し農作業がない冬の時期まで間食として摂取し続けると過剰カロリーとなってしまいます。過剰なカロリーはエネルギーとして消費されない場合、やはり脂肪として蓄積されます。

このようにカロリーの過剰摂取や脂肪の取りすぎで、生活習慣病原因となる肥満になるケースがありますので、生活習慣に注意する必要があります。

### 生活習慣の改善について

脂質異常症に気を付ける為には

- ①動物性脂肪の多い食品(肉類、乳製品など)、コレステロールを多く含む食品(鶏卵、魚卵、レバーなど)を取り過ぎない。
- ②食べすぎ、飲みすぎ、あるいは高カロリー食品(甘いものや脂肪分の多い肉類など)のとりすぎによる、カロリー過多を作らない。



- ③アルコールの飲み過ぎは中性脂肪を増加させる為、過剰摂取しない。

- ④運動不足や喫煙は善玉(HDL)コレステロールが減ってしまう為、適度な運動、喫煙を控える

等があげられます。動脈硬化や生活習慣病防止の為に、一度生活習慣を振り返る事をお勧めします。また、家族など近親者に脂質異常症の人が多い場合には遺伝的要因がある可能性がある為、早めに病院を受診する事も考慮しましょう。





# 農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介



平成29年集大成として発行されたレシピ集より  
抜粋、連載させていただきます。

JA南富良野支所女性部の事業「漬物・特産物料理コンクール」で表彰されたレシピをご紹介します！

第45回(平成28年)  
森 美幸さん(幾寅)

## 材 料

ひじき……………1袋  
人参……………1本  
とうきび……………1本分  
(ほぐしたもの)  
枝豆……………適量

## <調味料>

マヨネーズ・醤油・  
ブラックペッパー  
からし・ハーブソルト



## 作 り 方



1. ひじきをもどしておく。
2. 人参を短めの千切りにしておく。
3. ひじき、人参、とうきび、枝豆をゆでて水気をきる。  
(キッチンペーパーでひじきの水気をしぼった方がよい)
4. 調味料で味をつける。お好みで量を調整する。



ひじきサラダ

## ふらのの魅力やJA事業 お得な情報など**随時更新!**

!! check !!



<YouTube>



<Instagram>



<LINE>



女性部



フレッシュミズ部会  
<Facebook>



フレッシュミズ部会  
<Instagram>



情報発信部会  
「のんの」  
<Facebook>



## 編集後記

3/1付の人事異動で営農課に戻ってまいりました。昔取ったなんとやら…と思っていたのですが、この数年で農業を取り巻く環境も激変しており、改めて学びなおししなければと思った次第。

総代会も終わり、春耕期真っただ中という組合員さんも多いと思います。『初心忘るべからず』…いくつになっても常に謙虚に学びの姿勢を持ち続けて事故無く・無理無くスタートダッシュを決めましょう！

佐

## ふらの農業協同組合

本所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-3532	FAX. 0167-22-3232
上富良野事務所	空知郡上富良野町米町2丁目2番45号	TEL. 0167-45-3131	FAX. 0167-45-4519
中富良野事務所	空知郡中富良野町南町4番31号	TEL. 0167-44-2211	FAX. 0167-44-3143
富良野事務所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-1819	FAX. 0167-23-6119
山部事務所	富良野市山部東町8番3号	TEL. 0167-42-2211	FAX. 0167-42-2488
南富良野事務所	空知郡南富良野町字幾寅979	TEL. 0167-52-2005	FAX. 0167-52-3113



JAふらの

●皆様からの記事へのご意見・ご要望・情報ございましたら電話・FAX等々などお気軽にご連絡ください●